



平成 29 年度 Vol.1

# 防災対策 情報便

5 月は水防月間です

発行日	平成 29 年 4 月 28 日
発行元	災 害 対 策 課
所属長	課 長 大石 照男
電 話	06 - 6489 - 6165

## 1 あらたに12の地域が防災マップを作成しました。

市内12の自主防災会の皆さんにより実際にまちを歩いて、災害時に役立つ施設、危険な施設・場所等を実際に調査して地図上に表示した防災マップが、完成しました。

今後、それぞれの地域で避難ルートの確認や訓練など、災害への備えとしてご活用いただき、地域防災力の向上にお役立てください。

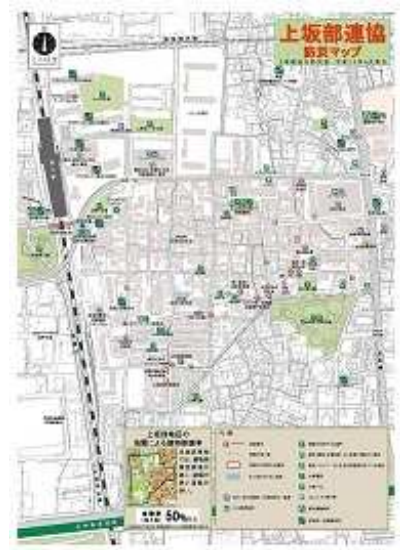
災害対策課は、今年度も引き続き地域の防災マップ作りについて、アドバイザーの派遣、まち歩きの実施等、地域の取り組みへの支援を実施してまいります。

【完成した防災マップ】









### 平成28年度に防災マップを作成された自主防災会

竹谷自主防災会	左門殿自主防災会
潮江自主防災会	浜自主防災会
大庄西自主防災会	東大島自主防災会
武庫第2自主防災会	武庫第3自主防災会
武庫第4自主防災会	武庫第12自主防災会
塚口西自主防災会	上坂部自主防災会

## 2 市内66ヶ所の指定避難場所に案内板を設置しました。

平成28年度は、指定避難場所と津波等一時避難場所を兼ねる市内66か所の公立の小・中・高等学校に、案内板を設置しました。

これは、災害時に市民の皆様が円滑に避難行動が行えることを目的として設置したもので、その学校がどんな避難場所であるかや、外国人にも理解しやすいよう、外国語による表記も行っています。

今後は、段階的にすべての指定避難場所に案内板を設置するとともに、指定避難場所と津波等一時避難場所の機能を併せ持つ学校には誘導板も設置していきます。



案内板の例（県立尼崎西高等学校）



中央中学校に設置された案内板

### 3 防災行政無線を拡充設置しました。

防災行政無線の屋外拡声器機について平成28年度は、津波の危険性等が高い海拔ゼロメートル地帯又は河川付近の居住地域に、屋外拡声器2基を新設しました。

屋外拡声器については、市民の皆様への情報伝達手段のひとつとして防災情報が迅速に伝達できるよう、今年度も引き続き拡充設置していきます。



西川中継ポンプ場に設置した屋外拡声器



額田公園に設置した屋外拡声器

これによって、現在の屋外拡声器の設置状況は、次の33ヶ所となっています。

市役所、防災センター、開明中公園、東部浄化センター、築地公園、五合橋、大物川緑地、小田支所、東消防署、東消防署常光寺出張所、今福公園、宮前公園、小田南公園、西川中継ポンプ場、大庄支所、西消防署、西消防署大庄出張所、大庄中継ポンプ場、道意公園、元浜西公園、大庄西町、成文公園、立花支所、北部防災センター、武庫支所本館、武庫北小学校、武庫南小学校、園田支所、園田東小学校、北消防署塚口出張所、北消防署園田分署、戸の内公園、額田公園

### 4 今年度も気仙沼市へ職員を派遣しています。

平成29年度派遣状況（H29.4.1現在）

建設部都市計画課土地区画整理室：2名（土木職）

建設部下水道課：1名（土木職）

派遣期間・・・平成29年4月1日～平成30年3月31日

以上